

みんなの学校上映会&講演会アンケート集計結果

期日：平成 29 年 9 月 30 日（土） 参加者：200 人 回答 74 人（37%）

年代 回答 74 人

10代(3人 4.1%) 30代(10人 13.5%) 40代(32人 43.2%) 50代(13人 17.6%)  
60代(10人 13.5%) 70代(2人 2.7%) 無回答(1人)

参加形態 回答 74 人

個人 (63人 85.1%) 団体 (10人 13.5%) 無回答 (1人)

障害の有無 回答 74 人

有 (12人 16.2%) 無 (57人 77.0%) 無回答 (5人)

問 1 あなたは、このイベントを何で知りましたか？（いずれかに○複数可 回答 78）

③ 所属施設や団体から (18人 23.1%) ② 学校から (11人 14.1%)  
③ 行田市報から (3人 3.8%) ④ ポスターやチラシを見て (16人 20.5%)

⑤ その他 (29人 37.2%)

知り合い・友人から 13人

HP から 6人 (私が勤務する小学校の校長から「みんなの学校」の本を紹介され、ネットで検索した。)

学校教員である配偶者から 行政関係者から

主任児童委員さんから チラシで

妻から 放課後等デイサービスの職員から

問 2 あなたの職業をお聞かせください。 回答 74 人

① 施設・団体関係者 (19人 25.6%) ② 施設利用者 (1人 1.3%)

③ 行政・教育関係者 (17人 23.0%) ④ PTA 関係者 (5人 6.8%)

⑤ 会社員 (2人 2.7%)

⑥ その他 (28人 37.8%)

主婦 4人 学生 2人 自営 2人 小学生 2人

パート 2人 保護者 学習塾講師 学童指導員

市職 当事者団体 民生委員・児童委員 元教員

幼稚園教諭 療養中

問 3 第 1 部の映画「みんなの学校」の上映を見て、インクルーシブ教育（統合教育）についての感想等をお聞かせください。 回答 74 人

1) とても参考になった、とても理解ができた (58人 78.4%)

2) 少し参考になった、理解ができた (13人 17.6%)

3) あまり参考にならなかった、あまり理解ができなかった (0人 0.0%)

4) ほとんど参考にならなかった。難しく、ほとんど理解ができなかった (1人 1.4%)

どうして、そのように思いましたか？ 自由にお書きください。

新設校で支援学級を作らずに分け隔てなく一緒に授業を受けていて素晴らしい。現実的には難しいと思う。

1 学年 10 人くらいのサポートが必要な児童への関わりの日常を見ることが出来ました。見をかえる支援ではなく周りが変わっていく支援が必要と気づきました。

いつでも、どんな場所でも普通に生活できるという事を教えられました。

今の職場でも集団保育の場に障害児がいます。介助員のいない状態で障害児の過ごしやすい場を作るには周囲の定型発達の子ども達がキーになっています。

今の日本で本当に必要な学校の在り方だと思った。
大人が皆共通の思いで地域の子を育てる！ということにとても感銘しました。自分が子供の頃に育った感じに似ていると思いました。今は障害という言葉がつくと”別”にしている環境に逆の差別を感じました。
学校の理想のあり方を見せてもらいました。子供が大切にされている様子を素晴らしいと思います。先生方の変さもわかりますが、真の学舎作りを続けてほしいです。
教育の前に子どもの心に共感し信頼関係を築いている、こどもを信じている、ひとりひとりの今からの成長をしっかりとらえて肯定的な言葉、認める言葉をかけている。
現場で感じたことや様々な情報に触れる中でもややもやしていたものが、現場に根付いた生きた言葉によってクリアになったから。
子供、先生たちのチームワークはすごくいいと思いました。お互いがみんなが勉強しあえていると思いました。
子どもに寄り添う教育の大切さを改めて感じました。
子どものどうしてほしいのかを引きだせる様になりたい。
この機会にもっとアンテナを高くし、学びます。
このような学校が増えてほしいと思った
このようなこと（障がいを持つ子も一緒に教育）している学校があるのを知って驚いた。それが公立の学校だと聞いて更に驚いた。そういうことが成り立っているのであれば、他の学校や地域ではなぜできないのか？どうして大空小学校では出来るのかを知りたい。障がい者といっしょの学校が広がれば、地域にも広がると映画の中の大学の先生が話しておられたが、今のような区別する教育では、健常者と障がい者の隔が隔となったまま理解しあえないままになってしまう。
支援、クラス分けすることが差別意識を生んでいる。
実際の学校での様子を知る事ができて、新しい発見や、勉強になることが沢山あったからです。
自分と違う人のことを理解することの難しさに気付かされました。
自分の考えていたインクルーシブ教育についての理解を少し出来たのかなと思いました。当たり前が当たり前に出てくる小学校があるんだなと思いました。
自分の子どもが障害を持っていて（自閉症）、地域の小学校でも地域でも子供を認められない時にこの映画を見て、みんなこんなステキな学校ならいいのになと思ったからです。
自分も障害を持つ子の親で地元の小学校（支援学級）で勉強している。日々悩みながら子育てし、苦労も多い。映画の中で子供達が認め合って生活しているのがとてもすごいと思いました。
障がいのある児童への大人のサポートはもちろんですが、周囲の子ども達、クラスメイトの関わり方、意識がとても感動しました。子ども達の自然な言葉掛けに苦しんでいた子供たちがどれだけ救われたかと思うと涙が出ました。
障害を持つ本人にばかり目が行っていましたが、周りが変わっていく過程を目にし、全体の環境が大切である事を感じました。
全ての行動は心から生まれる。その心を伝えるのは、ぶれない心に基づく行動からしか生まれないことを学んだから。
全ての子どもが一緒にいる。その学びがこれからの社会に大事です。
先生が個人を理解して思いを引き出す指導はすごいと思った。
楽しかった。せいしろうがおもしろかった。
楽しく見られました。
地域に根差した学校、みんな一人一人がみんなで作った学校に共感します。個性をお互いに認め寄り添っていく教育に共感しました。
通常学級の支援を考えてくれるといいと思います。
特別支援教育とインクルーシブ教育の違い
とても素晴らしい取組みだと思いました。障害の有無に関わらず、共に学ぶ事の大切さを改めて知る事が出来た。

<p>どの子どもどのような環境の子ども共に育っていく事ができる。育っていくべきなのだ強く思いました。一方的に支援をする・支援をされる立場ではなく誰もがお互いに共存していくことが当たり前になっていくことがまだまだ足りていません。私たちが行動を起こしまわりの気持ちも変えていけるようにしていきたい・いかなくはと強く思いました。</p>
<p>日本も北欧並みの福祉政策を。</p>
<p>人との関わりは最近面倒なことと思いがちだけど大変だと思われがちな人とのかかわりほどきと得るものは多く、豊かなものとなって身に着くのかなと思いました。どんな人も受け入れられる学校、地域、社会になれるように自分ができることを考えたいと思いました。</p>
<p>人とのつながりが大切だと思っています。</p>
<p>人にされて嫌なことは絶対にしないを学べる教育。 わからないと言える教育の大切。困っているところはどこ?やり直しを何回もできる(成長していくために)</p>
<p>人の個性を活かせるようにするにはどの様に関わるといいかが分かった。障害に対する考え方が変わった。</p>
<p>1人1人と向き合ってみんながつながっている教育は、心が温かくなった。</p>
<p>みんな一緒にいることで理解している子どもを見て、今までの教育を見返すべきと思った。</p>
<p>みんなが一緒にいて良いと思った。</p>
<p>みんなで作っていく学校、クラスの垣根を越えて教職員がみんなで児童1人1人の課題を共有して関わっている姿は素晴らしいと思った。もっともっとたくさんの先生方にも見てほしい映画だと思った。大空小学校みたいな学校に少しでも近づけるよう、私の出来ることをやっていきたいと思った。</p>
<p>世の中色々な人がいます。選別し、競い合わせる教育より、色々な人がいて当然と思えるような世の中が良いと思います。〇〇ファーストではだめ。</p>
<p>私は現在、小学校で通常学級の担任をしております。6年生です。ですので映画の中に出てくるカズキくんやマサキくんのような子を毎日相手にしておりますので、リアルに共感できました。やはり世の中には色々な人がいて、皆お互いに助け合って生きていくということを学ぶには、同じ教室で生活し、行事に取り組んだり、関わりあっていくのは必要なことだと思いました。それと同時に知的な障害の重い子には個に応じた学習支援が必要不可欠だとも思いました。</p>
<p>私は小がっこうのときにわからないことのじぎょうのあったけどこのえいがを見て私はハンディがあってもじぎょうをうけていてよかった。このえいがをいまげんざいのきょういくげんばの人たちにも見てもらいたい。</p>
<p>小がっこう、中がっこう、こうこう、しえんがっきゅうでも。</p>

問4 第2部の木村泰子氏の講演や対談の感想等をお聞かせください。 回答74人

<p>1) とても参考になった、たいへんわかりやすかった (51人 68.9%)</p>
<p>2) 少し参考になった、わかりやすかった (4人 5.4%)</p>
<p>3) あまり参考にならなかった、少しわかりにくかった (2人 2.7%)</p>
<p>4) ほとんど参考にならなかった、わかりにくかった (1人 1.4%)</p>
<p>無回答 (16人 21.6%)</p>
<p>どうして、そのように思いましたか? 自由にお書きください。</p>
<p>結論までに話が長すぎる。</p>
<p>心のある言葉が大切だと思った。努力に頭が下がります。</p>
<p>今、自分の場で展開することが大事と思い肩書や立場をちょっと横に置きさいたまネットワークを作ります。</p>
<p>映画の後日談もとてもおもしろく上記の映画についてのことも含めて、大変勉強になったと感じたため。</p>

大空小学校の地域のボランティア制度は面白い。他の学校でもしたら良いのに、今できないのはどうしてなのか。障がい者と一緒の教育で子どもが考えながら成長している姿を見るとこれが自然ではないかと持った。
お話しがとてもお上手で、スーッと入って来ました。知らなかった事、知っていたけど勘違いしていた事知っていた事多くの情報や考え方を学ぶ事が出来ました。先生のお話を聞かせたい友人に連絡しようと思いました。
木村先生がおっしゃる「子どもから学ぶ」ということの本当の意味が今日わかったような気がします。私も毎日” ややこしい” 子ども達を相手にしているので、木村先生のお話を聞いて今まで自分のやってきたこと、考えてきたことは間違っていたかと思えて、勇気が湧いてきました。また、私は教師であると同時に二人の子どもを持つ母親でもあります。特に下の子は知的障害があり、母親として悩むこともたくさんありました。でも本日先生が「自分の子は育てられません。」と力強くおっしゃっていたのを聞いて、ちょっとホッとしました。
木村先生みたいに、「子どもたちに考えさせる」と言う考え方がとてもいいと思った。
教育の効果は、卒業した後ではなくその何年後かにあると考える。その点で、卒業生たちの今を聞くことができたことが有意義であった。
現在は障害者関係の世話は不必要
子育てにも参考になりました。
子どもの声をきく。教えてもらう。私も自分の常識にとらわれず、子どもの声をきき子供に決定させたいと思いました。
子どもの横にいる、透明人間になる、自分の子はひとりで育てられない、地域のみんで育てる 実際の話や、現在の様子を知る事ができて、教育は一生続くものだということが良く分かりました。凄く勉強になりました。
失敗は学びというお話に勇気をもらいました。現場で仕事をしていても子ども達の接し方がこれでよかったか本当は何を訴えたいか考えて反省し、落ち込みます。でもそこから学ぶことで成長すると思えばいいと思いました。
障害児のまわりの子供たちを育てることの大切さ、今まさに自分が頑張っていることです！がぜんやる気が出ました。
障害者を排除するのではなく、ともに学び育つことが大切だと感じた。
障害の有無で人の価値は決まらない！なんて当たり前のことを、分かっていたつもりでいたのかなと感じました。こうやって今の世の中や特別支援教育について考えると、おかしいな？と思うことがまだたくさんあることに気づかされました。
すごい心を打たれました。大空のような小学校に少しでも近づきたいです。私たち教員がもっと学ばなければいけない。地域と共に子どもを育てていける環境を作っていかなければと思いました。
少しでも健常者に近づけなければと思ってやってきましたが、本人の個性が尊重されるべきと感じました。
全ての子どもの学ぶ場、環境の大切さを改めて感じました。
説明、話が上手。わかりやすかった。具体的だった。
先生の話を知るとやれば出来ると感じた。
その子に一番いい環境を見つけてあげる大切さを再確認しました。Dr などの言葉よりも目の前にいる子の伸びを信じて育てることの大切さを学ばさせていただきました。
大丈夫という言葉は安心できる言葉。大事な言葉が沢山あった。
他人任せではなく、まず自分が変わらなければ社会は動かない。多くの人がそう実感し、行動することが大事だと思った。
楽しくお話を聞かせていただきました。
地域が育てる、我子は育てられない。「子供が」主張が大切。とても参考になりました。
何回か映画を見させていただき、その後の子供達の話をお聴きすることがきすごく嬉しかったです。
はったつしょうがいしゃだけでなく、しんたいしょうがいしゃもどんなしょうがいがあっても、もう

いちどきょういくかんきょうをかえてもらいたいです。私は小がっこうでもいじめ、いやがらせをうけた。中がっこうもいやがらせもうけた。こうこうはようごがっこうでもどうきゅうせいとせんせいにもいじめをうけたので、私は、もういちどやりなおしたいことがあります。
みんなの学校の生徒さんのその後のお話が聞けてよかったです。
ゆっくりと話してくれて、例をあげて理解しやすかった。
解っていることは自分を変えていく。
わからないことは、子どもにきく子どもから学ぶ姿勢を大切にしたいと思いました
わかりやすかった。不幸な中学生という話は勉強になった。

問5 あなたは大空小学校のような学校が全国各地に広がると良いと思いますか 回答：74

①はい (55人 74.3%) ②いいえ (0人 0.0%) ③わからない (10人 13.5%)

無回答 9人

どうして、そのように思いましたか? 自由にお書きください。

「一人も見捨てない」つまり「一人が大切にされる」ことが、人として生きる上では、何よりも大切であると思う。ネット社会の今こうした人間関係を学ぶことが、学力よりも大切なものを学ぶことが出来るという意味で、学校の存在する意味となる。
今現在、地域が大人に理解がない。理解がないのに、インクルーシブ教育を強引にすすめることは危険である。まずは、大人の教育、理解が必要だ。
今は、障がいを持っている子供が増えているし、親としても、みんなと同じような所で学ばせたいという気持ちがあるから、このような学校があるといいなと思った。もし、埼玉にもできたら、自分の子どもを通わせたい。
甥っ子が不登校なので甥っ子が通っている学校の先生にこの映画、木村先生の講演を聞いてほしいと思った。
大空小のような小学校が多くなり、広がり、それが当たり前になっていくことがインクルーシブ教育に繋がると思います。
大人が子どもの心に悪意なくとも差別をうみだして、今や定型発達の子どもや大人も心をやんだり大事件をおこしたり、自殺しています。すべての人が生きやすく支え合っていけるあたたかい社会をつくっていかれたらと思います。
学校現場にいますが、大空のような考えを受け入れられない?または分かっているけど変わらない?学校が多くあると思います。今、自分が勤めているところも正直そうだと思います。でも、まずは自分ができることを実践していきたいです。
国が現状を知り、道を付けてあげればいいのに。
区分なくみんな一緒にいることが本来の姿とわかったから
個性を大事に伸ばせる環境が欲しい。
子ども達が安心できる教室を誰しもが望んでいると思う。
子ども同士いろんな個性を持つ人の中で育ち合えると思うから
子どもの頃から当たり前で育ちあい学びあう場(学校)が必要。
この国の未来のために必要な学校だと思うからです。
障害が個性だと理解されているから。
障がい者と健常者がともに理解しあえる社会を創るためには一緒に教育から始まるからと考えているからです。
障害の有無に関わらず楽しく安心して生活が出来ると思う。
障がいを理由に特別扱いされるのではなく、当たり前のことと受け入れてくれる障がいのある児童が共に成長できる教育環境の大切さを実感したからです。
先生方は大変かもしれませんが、地域住民も巻き込んで日本中がそのような環境になれば偏見など少なくて過ごしやすい世の中になるかと思います。

大変良い取り組みで、理念にも共感します。一人が変われば周りの環境が変わり、全体が変わっていくとは思いますが。しかしチームで動く必要もあり、とても時間のかかることとも思います。
地域が幸せになると思います。そして私たちが成長する環境があることになるからです。
地域で子供みんな育てる事が、子供にとってすごく良い事であると思うから。
日本の現状では難しいから
早いうちから慣れる？
平等に学ぶ大切さを感じた
広がってほしいです。でも環境がそして皆の気持ちが変わらないといけないと思います。
広がると良いとおもいますが・・・。
みんなと一緒に同じ時間、同じ空間を過ごすことが大切だから。
みんなと一緒に遊べたら良い。
理解ある社会を目指すために有効であるからと思うから
理想です。
私はいろんながっこうがあってもいいとおもうから。がっこうだけがまなびではないからです。

問6 あなたは、今後、インクルーシブ教育（統合教育）を推進していく上で、何を「充実するべき」だと思いますか？（回答 195）

1) 障がいがある生徒に対する教師の理解・研修等 (50人 25.6%)
2) 学校のバリアフリー化 (29人 14.9%)
3) 障がいがある生徒とない生徒の交流教育の充実 (33人 16.9%)
4) 現在の教育システムの見直し (30人 15.4%)
5) 周囲の人の障害者に対する理解の為に統合教育や社会教育の推進 (38人 19.5%)
6) その他 (2人 1.03%)

問7 今日の感想や意見等を自由に書いてください。

50～60年前は統合教育だった。思いやりがあった。
今とてもソワソワソクソクしています。早く職場（保育園）に戻り子供達と関わり、そしてみんなに伝えたいです。
今の現状に満足せずに一歩行動を考えたい。
今の私に何が出来るか、何をしようか、小さいことだけど隣にいる人を大切にしていきたい。とても心に響きました。ありがとうございました。
インクルーシブが教育を分断するという意味が良くわかりました。インクルーシブを進めている校長なのに、どうしたらいいのだろうと思い、上映会に来てとてもラッキーでした。無料開催ありがとうございました。
映画おもしろかった。出てくる子が皆特徴があって楽しかった。
学校現場で働いています。校長がこのような考えでバリバリ子供に校長が関わってくれるのは大変ありがたいです。
木村先生が学校を離れてもブシない教育がなされている事を知りました。でも地域に行きたいと思っている子供が地域にいけない事も現状です。自分の子どもが支援級の判定でも現実に受け入れてくれないです。教師の理解も必要だと思います。この映画で人生のやり直し、子どもへの日々の成長を思いました。4回この映画をみて毎回また見たいと感じています。たくさんの人たちに見守られて子供が成長するのだと思いました。今回は障害者施設の方が多くみられたと感じました。次回は教育関係者に見てもらいたいです。すぐに大空小学校みたいな学校を！とはいいませんが、これからも教育関係者に努力して改革してほしいと思っています。今日は映画と木村先生のお話が聞けてよかったです。ありがとうございました。
木村先生が栃木県小山市で行われた講演会に講師としてきていただいたとき、はじめてお話を聞きました。とても心が温かくなりました。月曜日からまた、子どもたちとともに自分も学んでいく工

<p>エネルギーを頂きました。主語を「私が」ではなく、「子供が」にして、学びます。</p>
<p>木村先生すごくきれいでした。</p>
<p>教師自身の「決めつけ」「上から目線」が、子どもたちの「見方」「捉え方」「考え方」に繋がっている姿を、数多く見てきました。教師になってから強制的に学ばされていることに抵抗のある、プライドの高い教員も多いので、大学での教師教員、義務教育での「生きるとは」「関わるとは」「学ぶとは」といった、哲学に近い学びを通して理解を深めた大人を数多く生み出すしかないのではと考えます。「みんなの学校」が世の中にあふれば、その学校出身の教師ばかりになれば、その学校の子どもたちは、きっと大丈夫です。</p>
<p>今日のお話を一生の宝に、これからできる事をやっています。ありがとうございました。</p>
<p>今日はお話を聞くことが出来て本当に良かったです。考え方で共感する部分もとても多くありました。また今日の講演を登して多くの学びがありました。今私が働いている職場で重なる場面も多く見られました。今日では理解しきれないこともたくさんありますが確実に自分の考えに大きな衝撃を受けました。</p> <p>現在、大学卒業後の進路に悩んでいる教師を目指している友人に聞いて欲しいなと思いました。今日は本当にいい経験になりました。ありがとうございました。</p>
<p>今日はこのような映画をみて、講演を機会を作って頂き本当にありがとうございました。</p>
<p>現実を知ることが出来て良かった。傷つけあう事のない人間関係を作ることが大切だと思う。</p>
<p>校長先生が素敵</p>
<p>講話に賛同した。</p>
<p>子どもがADHDと診断されて周りにどう受け止められるかが心配です。</p>
<p>このこうえんをきいておもったことは、がっこうのしどうのありがたさを木村さんは、がっこうにかよったこどもたちにおしえられたことがおおいことがあることをおしえたいひとだとおもった。しょうがいがあるこども、しょうがいないこどもがまなびのばがあってもうけいれて、そのこ、そのこのことをそんちょうしていききとしたかんきょうをつくって、こどもたちが自分のきもちをきいて、先生とこどもの言いたいことをきいてひとりひとりにあったかかわりかたをこどもといっしょにとりくんでいた。</p>
<p>市町村で幼児の発達支援をしている職員ですが、先生の話聞いて、子どもを見守り信じてあげること。また接し方等映画や講演会でヒントを頂いたような気がします。ありがとうございました。</p>
<p>自分に何が出来るか考えたい</p>
<p>自分の子ども（2人）の子育ては否定ばかりで親として未熟で保育士なのに子育てはでたらめでした。人の子だと、頑張れる！？共感しました。</p> <p>保育園で気になる子がふえています。でも、それは大人（保育士）のこうあるべきが作りだしているのかもしれないと思い始めたこのごろ 排除しない保育 すべての子をありのままにうけとめる いい空気をつくっていききたいと思います。</p>
<p>自閉症の中1女子の母です。木村先生のお話にとっても共感しました。市立の学校はなかなか対応が難しく悩みがつきませんでした。今後、木村先生のような考え方の先生が増えることを祈っています。</p>
<p>障がい者と一緒の社会を築くためには、大空のような教育が必要なんだなと考えた。でも実際にそのような学校を増やすためにはどうしたらいいのか悩む。私ができることはないのか。一人だけではだめで、地域がこの大空を理解し、実践するために、小林さんにはもっと活動してほしい。</p>
<p>障害者の方を理解するため、健常者との交流が増えるといい。</p>
<p>障害者の支援員をしていますが、役立てたいと思いました。</p>
<p>障がいは、健常に近づける教育だったか、障がいは病気ではない、障がいは個性、障がいを長所に変えるの言葉が印象に残った</p>
<p>地域との協力が大切。積極的に地域と家庭に働きかけ一緒に育てるという意識を作っていきたい。</p>
<p>特別支援の教員を目指している学生なのですが、障害の有無に関わらず、教師が子供に対してしっ</p>

<p>かりと向き合う事が大切であるという事が良く分かりました。教員も常に成長し続けなければならないという事を改めて学ぶ事が出来ました。</p>
<p>とても参考になった。社会教育人権を担当しているが、今後の人権啓発をしていく上で参考になった。</p>
<p>とても充実した時間でした。自分のできる1歩を歩みます。</p>
<p>とても勉強になりました。個々を受け入れる体制を学校全体に今すぐ進めることは難しいとは思いますが、親である自分だけは子ども達と関わられたらと思います。とても弱い親ですが、子どもと共に前に進んで行こうと改めて決意できました。ありがとうございました。</p>
<p>とても良い映画と講演で、ネガティブになっていた気持ちが晴れてきました。職員、地域が一環となる→とても素敵で、今、自分が置かれているところでは、叶わないことなのでとても魅力を感じうらやましく思いました。また自分の子育てに悩んだ時に再度見たいと思います。DVDになっていますか？</p> <p>自分の子供が親になって子育てに悩んだ時にもすすめてみたいと思いました。</p> <p>すごく引き込まれるトークでおもしろかったです。</p>
<p>とてもよかったです。言葉はきびしいけど力があり思いやりがありました。お互いに育てあうことが大事だと思いました。</p>
<p>一人の力は小さいですが、自分のできることを出来る範囲で精一杯頑張っていこうと思います。それが、社会を変える力につながることを信じて。自分の関わった子どもたちが社会に影響を与えてくれるとうれしいです。</p>
<p>本日は本当に素晴らしい映画と講演を聞くことが出来て、遠くてもわざわざ来たかいがあったなあ嬉しく思いました。ありがとうございました。</p> <p>私は現在、小学校の教師をしています。日々疑問に思っていたことや悩んでいたことが、すべてスッキリしたような気がしています。でも全てわかったようなつもりにならないことも気をつけたいと思います。</p> <p>また、一人の障害児を持つ母親としても大変勇気をもらいました。子どもは、現在中学校の特別支援学級に通っていますが、それは通常学級に必ずしも彼女にとって安心できる場ではないと感じたからです。最終的には本人が支援教室を選んだのですが、将来的にはどこの学校も「みんなの学校」みたいに安心できる学校、教室になればいいなと思います。先生がお話する大空小の子ども達の言葉がすべて嘘偽りのない本音でしかもキラキラ輝いている言葉だと感じました。</p> <p>本日は本当に来られて良かったです。ありがとうございました！</p>
<p>みんなの学校を見る前は障がいのない生徒と一緒に学べるのか疑問でした。しかし映像を見て理解できました。学べるんですね。素晴らしいです。一日中活動している校長先生を今まで見たことがありませんでした。すべての教員が校長先生を見ている。同じ目線で子ども達に接している。なんてすごい”大空小”これから大空小のような学校が増えていくことに期待しています。</p>
<p>もっとたくさんの人にこの映画を見てほしいと思った。休憩時間が短かった。</p>
<p>山ゆり園での障害者にも透明人間は必要か</p>
<p>やまゆり園の事件がどうして起こったのか理解できた。障害者を区別するのではなく一緒に生活できる環境を作るべきと思った。</p>
<p>私は聴覚障害を持ちながら大学へ通っています。普段は手話と口話を使っています。大学では、特別支援学校の免許の取得の勉強をしながら通っています。大学から、チラシが配られ今回行ってみました。もっと教員になりたいという気持ちが高まりました。(映画を見て)</p> <p>木村先生が話している時に手話通訳者がいましたが、それはありがたいです。ですが、手話表現をもう少し大きく現してほしいです。しっかりと木村先生が話したことをちゃんと私たちに伝えて下さい。言ったことと、手話で通訳したことと、ずれてます。(特に女の人)</p>

主催：行田市障がい者ネットワーク ハッピー行田  
後援：行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会